

5-1. 平成20年度新任者教育講座 アンケート結果

1. 参加者のプロフィール 参加者34名 アンケート回収33名

(1) 性別

男:18名		女:15名
-------	--	-------

(2) 年齢別

～25歳	～30歳	～40歳	～50歳	50歳以上	無記名
24	3	4	1	0	1

(3) 仕事の内容

分析業務	管理	企画	営業	その他
30	0	0	2	1

その他内訳 調査業務 1

(4) 業務経験

1年未満	1～3年	3年以上
25	6	2

(5) 参加の動機

上司の薦め	本人の希望	無記名
31	0	2

2. 教育講座の感想

(1) 環境計量の仕事とは

参考になった	どちらともいえない	参考にならない
33	0	0

感想

- ・今は分析をするだけでどのように計量証明されるか知らなかったなので、とても勉強になった。
- ・法律や計量証明の範囲など、実務にかかわる話や資格のことについての話が聞けてよかった。
- ・環境の歴史や背景法律等を学び、ただ分析するだけでなくそういったことを念頭に置き、分析をしたいと思いました。
- ・これからも、もっと勉強してがんばろうと思った。
- ・普段から自習していた内容を体系的に整理できた。
- ・環境分析には幅広い知識が必要だと再認識しました。
- ・いろいろ考えながら勉強していきます。
- ・資格を取得していきます(2名)。
- ・幅広い環境の仕事の中の自分の仕事について理解できた。
- ・環境計量についての幅広い知識を得ることができた。
- ・計量証明の対象物質について定義が分からなかったのがためになった。
- ・広範囲の内容であったが全て自分の仕事に関することであった。分析技術以外にもさまざまなことを学んでいかなければならないと感じた。

(2) 労働安全衛生について

参考になった どちらともいえない 参考にならない
27 5 1

- 感想
- ・今まで自分に無かった考え方を教えていただき新鮮だった。
 - ・危険予知、指差し呼称の重要性を再認識した。
 - ・実話交えた講演で、話が面白かった
 - ・KYの実施はしなくてはいけないと思った。
 - ・危険を伴う仕事であると再認識した
 - ・安全に気をつけることは基本であり最も重要であると感じた。
 - ・現場で行うKYについて認識を新たにした。
 - ・気になったことを見て見ぬふりをするのは、絶対にやめようと思った。
 - ・危険についての考え方の基本が分かった。
 - ・KYTは日ごろから注意していけることなので、仕事以外の面でも実施できるようにしたい。
 - ・仕事中は、より安全を考えて行動しようと思います。
 - ・説明が分かりやすかった。

・会社の研修でやった内容を復習した感じだった(2名)

(3) 精度の良い測定のために

参考になった どちらともいえない 参考にならない
33 0 0

- 感想
- ・社内OJT、JIS、告示法を読んでいるだけでは良く分からないので、ためになりました。
 - ・サンプリングなど今まで知らなかった基本が学べて勉強になった。
 - ・サンプリングから分析方法、機器の話が聞けてよかった。
分析上の注意点など、有益な情報を得ることができた。
 - ・今後、自分の中で何を目標にしていくかを明確にさせていただき、素晴らしい内容でした。
 - ・全ての内容を、興味深く聞かせていただきました。
 - ・分析業務に対し、取り組む姿勢や注意を払わなければならない点等が、大変勉強になりました。
また、分析者の心得が良く理解できました。
 - ・分析を行った際の精度は大変重要なので、大変参考になった。
 - ・分析を行っていくうえで今後大変参考になると思います。
 - ・実際の作業で活用すべき点が大変多く、参考になった(2名)。
 - ・作業を行う目的、意義を常に念頭において慎重に行う必要性を感じた。
 - ・実務の話が多くためになった。
 - ・サンプリングの重要性が身にしみました(2名)。
 - ・「機器の原理を理解しながら測定すべき」との考えに感銘を受けました。
 - ・機器分析の中にも知らないことがまだあったので、とても勉強になった。
 - ・当たり前のことを面倒がらずにやろうと思った。
 - ・詳しくとても良い資料として、活用させていただきます。
 - ・実務に直接結びつく内容で、とても参考になりました。すぐに活用したいと思うことが大変多かった。
 - ・幅広い話が聞けたのは良かったが、もう少し時間をとってもらいたい(2名)。

3. 教育研修への希望 今後開催してもらいたい内容

- ・分析をする上での基礎知識(統計、数値処理など)
- ・分析業務の内容をもう少し詳しく講義してください(前処理の仕方や反応式、等)
- ・写真つきでよかったが、ビデオによる実演がもっとわかりやすい。
- ・環境アセスメント、環境教育
- ・「精度の良い測定のために」の時間をもっととってください。
- ・資格試験についての講習会

4. 千環協への要望

- ・クロスチェックのサンプル量が少ない。
- ・会費が少し高いかもしれません。